

みんな大好きダンゴムシ

対象児：3歳児 すみれ組
作成者：山川可純
作成日：2021.6.15

ねらい：身近な自然の中で生き物に触れて遊ぶことを楽しむ。



保育の振り返り

すみれ組では自由遊びの時間に「ダンゴムシおるかな〜」とお友達と一緒にダンゴムシ探しを楽しんでいます。初めはなかなか見つからず、お兄さんやお姉さんが探している所と一緒に探してみたり、保育者が「ダンゴムシさん葉っぱの下とか好きかな？」と子ども達に声をかけてみると、子ども達も葉っぱの下を探しダンゴムシをたくさん見つけはじめました。「あっ、おった」「せんせいみて」と見つけたときはとても嬉しい表情を見せてくれる子ども達です。ダンゴムシの動きを上からや横から観察しながら楽しく生き物に触れる姿が見られます。初めはダンゴムシを見ることを楽しんでいた子もいましたが触る事にも慣れてきて友達と見せ合いっこをするようになり「おおきいのみつけたよ」「あかちゃんだんごむしおったんよ」など友達とのやりとりも見られるようになりました。また絵本や紙芝居を見る中で葉っぱが好きな事を知り、入れ物に葉っぱや石などを入れてダンゴムシが過ごしやすいようなお家を作り優しく触れる姿も見られるようになりました。

ご家庭からクワガタなどの昆虫を持って来てくれることもあり、いろんな生き物に興味津々の子ども達です。子ども達の今興味のあることに保育者も寄り添うことを大切にし、より興味関心を広げていけるよう過ごしていきたいと思ひます。

(健康な心と体・言葉による伝え合い・自然との関わり、生命尊重)